



令和3年度第6回香臨技理事会及び施設代表者会議議事録

日 時 ; 2022年3月31日（木） 19:00～21:30
場 所 ; ZOOM 会議
出席者 ; 荒井健（会長）、宮川朱美（副会長）、松村孝雄（副会長）、立石謹也（事務局長）、
小原浩司（経理部長）、香西宣秀（学術部長）、小林万代（広報部長）、太田安彦（福祉部長）、
長町健一、三崎美江、高水竜一、篠原由美子、森本弘美（以上理事）、和田康弘（行政書士）、
佐久間一郎（税理士）、時岡出津美（事務局）（順不同）
欠席者 ; 泉宮剛（監事）、多田達史（監事）、有江啓二、横内美和子
司 会 ; 荒井健
書 記 ; 太田安彦

議事内容

議事1. 決算・予算報告について（別添資料1）

＜小原経理部長より報告＞

- * 令和3年度の決算報告について説明
- * 3月6日に会計監査を行い問題がないことを確認
- * 令和4年度の予算案について説明（昨年度並みで計上）

＜決定事項＞

- ・ 決算、予算案共に理事会で承認された。

議事2. 公益目的支出計画実施報告書について（別添資料2）

＜和田先生より説明＞

- * 法人の基本情報として代表者の変更を行う。
- * 資料に基づいて香臨技の継続事業2つについて説明がなされた。毎年20万円以上の赤字を作りながら、順調に公益目的財産残額を減らしている。

＜決定事項＞

- ・ 会館の電話番号やHPのアドレスの修正を行う。
- ・ 公益目的支出計画実施報告書は理事会で承認された。

議事3. 第45回香川県医学検査学会・定時総会について

＜香西学術部長より説明＞

- * 開催形式と日程について説明。

開催形式は前回同様、現地開催とWeb開催のハイブリッド形式で行う。Web開催については現地

開催を録画録音する予定だったが、事前に音声入りの PowerPoint をいただいてそれを流すように変更した。

4 月 17 日に保健医療大学で行う。(オンデマンド開催は 4 月 25 日(月)から 5 月 13 日(金)を予定。)
現地開催募集人数は 70 名、Web 開催は制限なし。(香川県会員のみ)

参加費は無料。(参加登録は日臨技のシステムを使用する。(総会は現地で参加登録する))

Web 開催は終了後アンケートを回答することで出席とする。

演者は現地で発表をしてもらうが、コロナや病院の意向等で現地へ来られなくなった場合は、事前にいただいている音声入りの原稿を流すようにする。(その場合の質疑応答は、オンデマンド時に行うか、HP 上に掲載する。)

座長も演者と同様とするが、来られない場合は後任の座長を学会長に選出してもらう。

総会については録画したものでも HP でオンデマンド配信する。

アンケートは研修会で使用している Teams のフォームを使用して募集する。(URL は QR コード)

Web の視聴で ID と PW が必要であるが、後日一斉メールで送る予定。

プログラムは午前中で終了予定。(一般演題 7 題、シンポジウム 5 題)

＜荒井会長より説明＞

* 総会の補足について説明。

令和 4 年度議長は県立中央病院の山下さん、副議長は滝宮総合病院の田村さん、書記 2 名が高松赤十字病院の筒井さんと高坂さん、議事録署名人がキナシ大林病院の石丸さんと井宮さん、選挙管理委員が保健医療大学の徳原さん、香川労災病院の田村さん、さぬき市民病院の福山さん、選挙管理委員長を保健医療大学の徳原さんをお願いしている。

* 総会手順書について説明。

修正があれば申し出る。

議事 4. 令和 4 年度香臨技役員について

＜荒井会長より説明＞

* 新役員候補について説明された。

＜決定事項＞

・新役員は総会で決定し、代表理事は、第 1 回の理事会を経て決定する。

議事 5. 中四国支部情報共有会議報告

＜小原日臨技理事より報告＞

* 日臨技の HP に求人の無料紹介所があるがこれが無くなる。求人照会という形で各県の HP の求人情報につながるようにする。

* タスクシフト / シェア講習会当日の 7 名の実務委員に日当が出るようになっていたが、前日と当日に日当が出るようになった。また人数も 8 名になった。

* 今年度の決算と次年度の予算案について説明があり承認した。

* 日臨技理事は Web 会議では日当が出なかったが、次年度からは行動費として出るようになった。

* ウクライナへの支援をしていく予定である。

* 宮島会長から 2040 年の医療に向けての活動を実施すると報告があった。

* 栄研化学から日臨技に 500 万円の寄付があった。

* 臨地実習指導者講習会の参加者へのお礼が述べられた。

＜荒井会長より報告＞

* 中四国の部門員については各県の部門員を 6 月初めくらいに提出してもらい、6 月中頃に部門長を

選出する。各県 1 名は部門長を出すことになっている。

* 中四国支部学会が広島で 10 月 22 日、23 日で行われるが、一般演題の募集が 4 月 1 日から 5 月 15 日となっている。記念公演は元広島東洋カープの黒田投手が予定されている。

* 6 月 12 日に第 2 回の臨地実習指導者講習会が開催される。

* 日臨技理事は 6 月総会で承認されるので、それまでは小原日臨技理事が担当する。

議事 6. その他

＜荒井会長より報告＞

* 宮島よしふみ君を応援する会について

4 月 1 日に予定されていたが中止となった。日を変えて行うかもしれない。

＜荒井会長より報告＞

* フジグラン丸亀からの健康イベントの依頼について。

愛媛県の高村会長から以前エミフル MASAKI（愛媛県）の店長だった方が、現在丸亀のフジグランの店長に赴任され、香川県でも健康フェスタを開催したいので香川県の会長を紹介してほしいと連絡があった。

上記を承諾したところ、後日店長から連絡があり宮川副会長とフジグラン丸亀を訪問した。

愛媛で開催した健康イベントのエミフル MASAKI 健康フェスタについて説明があった。

このイベントは臨床検査技師会だけでなく理学療法士会、作業療法士会などが参加し、臨床検査技師会は骨密度やヘモグロビン推定値の測定などを行っていた。

店長から、香川県臨床検査技師会を中心とした健康イベントを可能であれば 10 月くらいに開催してほしいと依頼があった。

3 月末の理事会で検討し、回答すると返答した。

＜決定事項＞

- ・開催するとしても年明け以降、内容については検討が必要と回答する。
- ・回答を保留として先方が待てない場合は難しいと回答する。

＜宮川副会長より報告＞

* 香臨技の名誉会員は十川さん、中島さん、山根さんの 3 名であるが、日臨技会員を退会すると自動的に香臨技も退会になるのか。

* 香臨技の名誉会員、会費免除会員の規程を決めてはどうか。

＜決定事項＞

- ・今後の検討課題とする。

令和 4 年 3 月 31 日

一般社団法人香川県臨床検査技師会 令和 3 年度第 6 回理事会において

議事録作成者 太田 安彦

代表理事（会長） 荒井 健 ㊞

監 事 泉宮 剛 ㊞

監 事 多田 達史 ㊞

臨床検査技師会活動から得たもの学んだもの

香川県臨床検査技師会会長 荒井 健

このたび、平成 30 年から 4 年間務めてきました香川県臨床検査技師会会長を退任することになりました。香臨技会員の皆様にはいろいろとご支援ご協力いただきありがとうございました。

私が昭和 59 年に臨床検査技師会に入会してから 38 年が経過しましたが、その間に技師会活動から得たもの学んだものについて振り返ってみました。技師会の役職としては平成 2 年から 9 年間、血液検査研究班班長を務めました。その後しばらくは役職についていませんでしたが、平成 26 年から 4 年間副会長、平成 30 年から 4 年間会長を務めました。

職場（香川大学医学部附属病院）では、昭和 59 年から 30 年間血液検査室で従事し、後の 7 年間は技師長業務を行いました。血液検査室では 30 歳の頃から自分よりも上の人がいない立場になり、そこからは血液検査の技術的・学問的なことの多くを技師会の勉強会で学ばせてもらいました。

当時の血液検査研究班は月 1 回程度血液像や骨髄像の標本を持ち寄って、ディスカッション顕微鏡を見ながら症例検討会を行っていました。19 時から 21 時くらいまで 2 時間程度の勉強会でしたが、終了後も数人が残って自施設で経験した症例の疑問点について話し合うような内容の濃い勉強会でした。私の血液形態検査に関する知識の大半はこの勉強会で学んだと言っても過言ではないと思います。

また、四国血液検査研修会を春と秋の年 2 回実施していて、4 県持ち回りで土日の 2 日間で行っていました。研修会での勉強のほか、夜の懇親会もあって各県の技師の方々と交流を深めることができました。講師には全国から著名な技師や医師の方々をお呼びして講演いただくこともあり、いろいろなお話をお聞して刺激を受けることができました。

技師会には研究班活動以外に分野を超えた交流ができる活動もあります。検査と健康展や精度管理委員会活動などは、様々な分野の人が集まるので研究班の垣根を超えた交流ができます。特に若い人もたくさん集まるので、仕事以外のこともいろいろと情報交換できるのではないのでしょうか。自施設の中で得られる知識や経験には限りがあります。積極的に技師会活動に参加して、新しい知識や情報を取り入れたり人脈を築いたりすることは大変重要だと思います。

中堅からベテランの方には、研究班の班長・副班長や理事などの役職に積極的に就いていただきたいと思います。役職に就けばいろいろと大変なこともあります。研修会の企画やさまざまな行事の運営に関わることによってメーカーさん、他施設や他県の技師との交流を深めることができます。中堅・ベテラン技師が指導的役割を担って、技師会活動を盛り上げながら後進を育成していくという良い流れができれば、技師会の存在価値も高まっていくと思います。

コロナ禍になってから 2 年余り、PCR 検査をはじめ検査の重要性が広く国民にも知られるようになりました。検査の精度や迅速性の向上など臨床検査業界全体のレベルアップを目指して、今後も臨床検査技師会が中心となって取り組んでいくことを期待しています。



(令和 4 年度香臨技定時総会)

第71回 日本医学検査学会のお知らせ

*** 事前参加登録期間が、
5 月 10 日（火）まで
延長されました。**

The 71st JAMT CONGRESS 2022 in OSAKA

第71回 日本医学検査学会 in 大阪

躍動! 次代へ繋ぐ臨床検査
～ Challenge for the future ～

令和4(2022)年 **5/21(土)・22(日)**
ATCホール・ハイアットリージェンシー大阪

学 会 長	高田 厚照 (関西医科大学くずは病院)
実行委員長	増田 詩織 (近畿大学奈良病院)
主 催	一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会
担 当	公益社団法人 大阪府臨床検査技師会

第45回 香川県医学検査学会Web開催のご案内

第45回 香川県医学検査学会開催要項の変更についてご案内いたします。

香川県内の新型コロナウイルス新規感染者数増加傾向に伴い、関係役員で協議の結果、第45回香川県医学検査学会を予定通り開催するのはリスクが大きいと判断し、下記のように開催要項を変更いたしました。

急な変更となり申し訳ありませんが、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

現地開催（総会のみ）

会 期：2022年4月17日（日）9:00～9:30

会 場：香川県立保健医療大学3階大講義室

参加者：役員および一部の総会役職者

Web開催（一般演題・シンポジウム・総会）

会 期：2022年4月25日（月）～5月13日（金）

テ ー マ：「精度保証を考える」

視聴方法：香臨技ホームページ会員専用ページで公開

定 員：Web開催 制限なし 参 加 費：無料

参加登録：Web参加は事前の参加登録はありません。視聴後に簡単なアンケート提出をもって参加実績とさせていただきます。

生涯教育点数：基礎教科30点（定時総会）、専門教科20点（学術集会）

※詳細については学会抄録集に掲載します

問合せ先：滝宮総合病院 香西 宣秀 TEL：087-876-1145（内線7104）、E-Mail：nobuhide@dream.com

・編集後記・

満開の桜に心が和んだと思ったら、4月とは思えないくらい暖くなり、初夏のような気温に春ってこんなに短かったかなと感じます。

新型コロナの流行が始まってずいぶん経ち、研修会はWebが主流となり、勤務時間以外にも日常的なマスク着用が当たり前になるなど、以前とは色々な事が変わりました。今ではウィズコロナという言葉も出てきていますが、どこかに遠出したりするのは気後れしてしまい、子供を連れて遊びに行く機会が減ってしまっているのは残念に感じています。まだまだ、香川県も感染者の報告数が多い日が続いていますが、早く気兼ねなくお出かけができる日が来ることを願っています。

藤重 和久（三豊総合病院）



～香臨技 求人情報～

現在、高松赤十字病院、高松赤十字病院、りつりん病院、聖マルチン病院、その他の求人情報があります。詳しくは、香臨技ホームページをご覧ください。

求人募集依頼の連絡先：森本 弘美（香川県立中央病院 中央検査部）

アドレス：morippi7chin6445@gmail.com

* 今月から求人募集依頼の連絡先が変更になりました

臨検タイムス原稿送付先

〒761-0104 香川県高松市高松町2365

医療法人社団 海部医院

小林 万代まで

Eメール：kobaboobu0128@hotmail.co.jp

TEL087-843-3666 FAX087-843-3667

* 香臨技ホームページ「会員専用」

（ユーザー名 karingi2008 パスワード 0001）

臨検タイムス香川 通巻 321 号

【発行所】

一般社団法人 香川県臨床検査技師会

〒761-0704 香川県木田郡三木町下高岡2695-13

事務局携帯電話 090-5913-1385

【編集責任者】 小林 万代 立石 謹也

【編集委員】 藤重 和久 森西 起也 森本 弘美

【印刷】 有限会社シーアンドシーイシハラ

令和4年4月印刷・発行